入選

人々の暮らしの中になぜ祭りが必要なのか

第四学年　藁谷　悠斗

人と幸せにくらすことができ、人との関りが良くなり、自分の人生の中でもよいたいけんをすることができる。

最終的に自分が「祭りに来て良かった。」と思えるから、祭りに行くけいけんをしたほうが、自分の人生の中でこれも必要なかなと思います。これが二つ目に必要だと思ったことです。

三つ目は、色々な出し物があることです。

例えば「りんごアメ、チョコバナナ」ほかにも色々なほとんど祭りでしか食べられないものがたくさんあります。

その色々な出し物の食べ物を食べることで、今までけいけんしたことのない味をけいけんできるからです。これが最後の三つ目に必要と思ったことです。

20 × 20